



令和7年6月25日

## デフアスリート未来共創授業

中央中の卒業生で聴覚障害をもつデフ陸上 400mの山本剛士選手が、自身の体験をもとに障がい理解やスポーツの楽しさ、夢や目標への想いを後輩に伝えるために母校に帰ってきます。中学時代の陸上部の恩師も駆けつけて、東京 2025 デフリンピック日本代表、障スポ 2025 滋賀県代表の山本先輩から走り方を教わります。

この度、下記のとおりこの取組の様子を報道機関の皆様に公開しますので、ご案内いたします。

### 記

- 1 日 時 令和7年7月3日（木） 11時55分～12時45分
- 2 場 所 彦根市立中央中学校 体育館（彦根市西今町 1207 番地）
- 3 内 容 ①講演「挑戦」～“走る”をチカラに～  
②スタートランプ体験
- 4 参加者 中央中学校1年生 144名
- 5 講 師 やまもと つよし  
山本 剛士 さん

3歳から人工内耳をつけ、幼稚園時代は聾話学校へ通園、小学校から地元の学校へ。運動不足解消のためサッカーを始めると、高学年から足が速くなり学年で1番になった。中学から陸上競技を始めて近畿大会へ出場、高校は強豪校へ進学。大学時代に、初海外・初国際試合でブラジルでのデフリンピックに出場し、全国インカレではリレー出場。2024年4月にコカ・コーラボトラーズジャパンへ入社。デフアスリート社員として、業務と競技を両立しています。

※取材いただける場合は、予め下記までご連絡いただけると幸いです。

#### 問い合わせ先

彦根市立中央中学校

担当：教頭 宮川智代

電話：0749-26-0200

FAX：0749-26-6184

E-mail：miyagawa-tomoyo@mx.hikone.ed.jp